

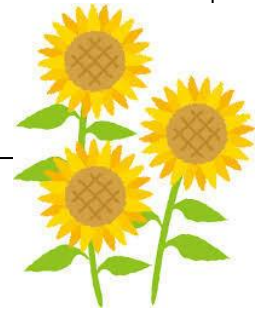
# コ 5    ク 9    ロー 6    サン 3    ハート通信

VOL. 84

竹原運輸株式会社

発行日 平成 30 年 7 月 15 日

## ★事務所スタッフからの一言



皆様、いつもお世話になりありがとうございます。日頃は格別なるご厚意を賜り、心より御礼を申し上げます。

本をたくさん読む、ということが最近なかなかできなくなりました。ちょっと前までは1年に100～200冊は読んでいました。テレビは1日に2時間ぐらい平気で見れるのに本は2時間なかなか読めません。

小飼弾という人が書いていますが、テレビは流動食であり噛まなくても胃に届きますが、本は噛まないと胃に届かない、と言っています。だから本を読むのは意志が必要である、と。何のために読むのか？目的が必要だし、読むことによる効果がわかっていないと続きませんね。

私も読む効果というのが最近薄れてきていたような気がします。そこで気が付いたのは同じジャンルに偏っていたのかな？と。だからこれからは今まで読まなかったジャンルの本に挑戦したいと思います。それから大事なことは続けること。今年の目標は200冊に挑戦です。

竹原和行

このたびの西日本を中心とする豪雨により被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様のご安全と被災地の一刻も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。

今年の福井豪雪を経験して、物流事業の脆弱さを痛感しました。今回のテレビで報道された映像では、どこが道路でどこが河川か分からない様な西日本豪雨の様子を目の当たりにしますと、トラック輸送事業は道路、河川、上下水道、情報施設等の社会インフラが整ってこそ成り立つものであることがよくわかります。

7月12日時点で岡山の倉敷市や広島市内等で交通障害が発生しており、トラックが入れない状態が続いています。

私共、陸上運送を営む者として日本各地の公共の道路を使用して事業を遂行させて戴いております。又、河川が氾濫すると道路が使えない状況を見ますと、河川の管理も道路の管理に密接に関係していることを改めて感じます。

私共はこの道路を運行する上においては、交通弱者に十分に心を配り、ゆずりあい、他車に対しまして恐怖を与える様な運転は、厳に注意しなければなりません。あおり運転などはもってのほかです。皆様のお蔭さまで道路を使わせて戴いているからです。

その様な気構えと、心配りを常に持ち続け安全、安心、正確、迅速な物流構築のため、社会から求められている使命を全うして参ります。



社長 竹原正和

## 《我が社にとっての心強い味方》

事故防止の一環としてのドライブレコーダーの装着が定着して来ていますが、運送事業者のトラックにはまだ義務化（バスは義務付けされている）されておらず、任意であります。すでに当社は5年余り前から全車の車両にすべて取付けが完了し利用が定着化しています。

ドライブレコーダーの特徴は、急加速、急発進、急ブレーキ等どこかに何か異変が生じたり、走行中にショックがあったりすると、その前後を映像で記録するものであり、私達にとって事故などの何か異変が発生した時は、記録された映像を基にドライバーとその映像を見ながら、発生原因、対策等の話し合いが細かく出来るし、日頃コミュニケーションが取れないドライバーともじっくりと話し合いもでき、危険予知についても1対1で指導も出来て事故防止には大いに役立っています。

もう1つの大きな特徴は、交通事故の瞬間の映像が記録されているため、事故の後処理が保険会社と円滑に迅速に進んで行く大きな利点があります。万が一ドライバーが事故を起こしてしまった時でも、ドライブレコーダーの映像が動かぬ証拠となって過失割合も最小限に抑える事もでき、ドライバーをも守ってくれるし、会社も守ってくれる優れたものです。

私達のトラックは一旦外に出てしまうと、トラックドライバーがどのような運転をして走行しているかが、なかなか掴むことが出来ない場合が多くありました。<sup>こんにち</sup>今日ではしっかりと走行の動向が管理出来るようになってきました。

この様に、ドライバーの運行マナー、安全運転を促してくれている事故の際には、映像によってしっかりと記録してしてくれるし、いまではもう当社にとってなくてはならないものだと思っているし、ドライバーもドライブレコーダーが取付けてあると思って安心して出来るし、事故防止に大いに役立っています。

まさに、我が社にとって安全運行・事故防止のためにはなくてはならない必需品の一つとなっています。



斉藤 洋一

暑い季節になりました。猛暑日と呼ばれる日が続きます。梅雨の異常気象では局地的な豪雨等で被害に遭われた地域や方々には心からお見舞いを申し上げます。

弊社では熱中症の予防対策として塩飴を休憩室に常備しております。これは安全衛生環境委員会のメンバーからの提案で数年前から6月～9月頃まで実施している小委員会活動の一つです。今年から飴以外にチョコレート等も入れてカゴには飴やキャラメル、タブレットなど色んな種類のお菓子が入っています。1番人気はマカダミアナッツチョコレート、アーモンドチョコレート、ミルクキャラメル、塩キャラメル。。。熱中症の対策になっているのか不安になる時もありますが、疲れた体には甘いものが欲しくなるようで例年の塩飴同様に好評のようです。

冷蔵庫には吉川さんと水谷さんが沸かしてくれたミネラルたっぷりの麦茶が用意され、ひきたてのコーヒーが出るマシンなど休憩室は、さながら喫茶のようです。隣の事務所におりまして乗務員の談笑が聞こえてくると、すごく幸せな気分になります。昨年からは休憩室も含めた社内は構内全面禁煙になっております。愛煙家にとっては灰皿の撤去など淋しい部分もあるのかもしれませんが、危険物輸送を手掛ける弊社にとっては当然の処置と乗務員も納得しているようです。あと時代の流れとともに健康ブーム、喫煙ブームが拍車をかけたことも理由のひとつです。

夏は四季のなかで最も好きな季節です。暑いのは勿論ですが、虫の鳴声や快々と繁る夏草や木々の息吹など強い生命力を感じます。遊ぶのも夏が一番いいですね。なんか開放的でゆうか真っ黒になって遊びたいですね。

夏祭りや花火、町内の夕涼み会など皆様のところにもたくさんのお楽しみがやってくることと思います。欲張りなほど夏を満喫しましょう。

熱中症には十分にご注意ください。



池上則和

夏空がまぶしい季節となりましたが、皆様お元気でしょうか？ 日頃よりご愛顧頂き誠にありがとうございます。

さて、今年の北陸地方の梅雨明けは7月9日となり、梅雨明けが8月にずれ込んだ昨年より24日、平年より15日早い梅雨明けとなりました。梅雨明けと同時に待ちに待った夏本番に向かっていくのですが、私はこの夏に凄く楽しみにしている事があります。それは、3歳の孫(デブチン)を、初めての海水浴に連れていく事です。

孫とは普段から日曜の午前中に、二人でいろんな所へ出掛けています。遊具のたくさんある公園、水車小屋、滝、恐竜、野球観戦など、なるべくいろんな所へ連れて行くようにしています。ですから夏になったら夏の醍醐味、まだ一度も行ったことのない海水浴に連れて行こうと思っています。どちらかという、私自身、海水浴にはもう何十年も行ってないので孫に付き合ってもらおうといった方がいいかもしれません。孫が素直に付いて来てくれるよう今から恐竜の浮き輪を用意しておこうと思っています。

孫と二人で出かける事は、奴が二歳を過ぎたころから始めていて、最初は何かと大変な思いもしましたが、最近では二人の中では当たり前の事になってきており、週ごとに成長していく孫をみて、いつも驚かされています。そんな日曜が私にとって一番のリフレッシュであり、癒される時間を過ごしていると実感します。いつまで来てくれるかはわかりませんが、嫌と言うまでは、続けていきたいと思っております。



大橋 哲夫

いつも大変お世話になりありがとうございます。

梅雨が明けて、いよいよ暑い夏ですが、直前の西日本豪雨（平成30年7月豪雨）で被災された方が居るかと思うと、一刻も早く平常に近づくことを願わずにはいられません。

冬は、豪雪、6月に大阪北部地震、そして豪雨が呑気な私を不安にさせます。テレビ等報道では、大きなニュースが目白押しで、次々と新しい話題になります。その都度状況を理解しようと頑張ってしまうのですが、現在進行中なのに他の大きなニュースに隠れてしまい見失っている事が確実に自分の中にあります。少なくとも自分にできることに焦点を絞って身の回りを見直したいと思います。

”非常持ち出し袋・健康管理・火災報知器・家族は笑っているか？”  
これも書き出すときりが無いので、事業仕分けが必要です。



辻川 伸吾

梅雨の時期もおわり夏がきました。今年は去年に比べ気温も高い日が続いていますね。熱中症対策や体調管理もしっかりしていかなければいけません。

今年は豪雪、豪雨等自然災害の被害がいつも以上に大きいような気がします。何十年に一回のというような言葉もたくさんききます。

先日の豪雨被害も、平成最悪の自然災害とも言われています。ニュースを見ていますと、水に浸かっている車がたくさんありました。近年、ハイブリッド車が主流になって来ていますが、そのハイブリッド車が水に浸かると非常に危険な物になります。なぜかと言うと、ハイブリッド車は電気を使ってモーターを動かし、走行をアシストしているのですが、その電気を蓄えるバッテリーの電圧が、非常に高いからです。各メーカーによって電圧に違いはありますが、200V から 600V もあるものもあります。水は電気を通します。もし車が水に浸かった場合、車の近くに寄ると感電死してしまう可能性があります。

また、水に浸かっていなくても、事故などで車を損傷した場合、電気のケーブルが切れ、感電する場合がありますので気をつけてください。

自分の車が水に浸かってしまった場合、どう対処すべきかなど調べておくと安心かもしれませんね。



谷口 学

この度の西日本豪雨により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。

皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

今回の大雨で、福井県嶺南地方への交通網が一時寸断になりました。

この件で、冬に起きた豪雪での通行止めの事を思い出しました。

あの時も今回も、北陸道の情報は検索すると分かるのですが、国道 8 号線など一般道の情報収集が中々出来ない事です。乗務員には詳しい情報を伝え、安全運転をして頂きたい為に、もっと一般道の情報も検索して、早く分かる様にならないかなと思います。

まだまだ、暑い日々が続きます、体調を崩さない様にお気をつけ下さい。



越 邦治



いつもお世話になっております。北陸地方も例年より早く梅雨明けし、毎日暑い日が続いております。

最近すごく体の衰えを感じています。1月にはインフルエンザにかかり、6月には喉が痛く、鼻水が止まらず熱も出て3週間ぐらい風邪が治りませんでした。事務所内に流行らせてしまったのか、今出さん、池上さん、元気な水谷さんもが順番に風邪に・・・・・・・・そのうえ、掃除機を自分の足に落とし、足の指は腫れるし、色は紫に変わり、足の感覚がありませんでした。(T\_T) 今までだったら避けられてのではないかと思っています。また、7月入ってからマイカーのバックライトを破損し修理する羽目になり、再度自分の運転を見直す機会になりました。

暑くて眠れない日々が続き、疲れが溜まり集中力がなくなる時期です。皆様も車の運転には十分気をつけて下さい。



吉川 佳代

暑くなりましたね～。皆様いかがお過ごしですか？

最近の我が家はテレビがなかなかみれません。なぜかと言うと、子供たちの宿題がなかなか終わらないからです。

その間の私はというと・・・「5分後に意外な結末」という本を読んでいます。この本はいろいろなシリーズが出版されています。あっと言う間に結末がわかるので、あいた時間に読むことが出来ます。くだらない結末もあるけど、なかなか面白い本です。この間、5分よりもっと早く結末が分かるのと思い「5秒後に・・・」の本を買いました。読み始めてすぐの結末。すぐ結末がわかるのでとても読みやすいです。

子供たちも退屈な時に読んでいるみたいです。

皆様は時間が空いた時何をしていますか？どんな本を読んでいますか？



水谷 有基

次回もお楽しみに・・・